

# 原発依存経済からの脱却と 地域の再生

■新潟県中越沖地震で被災した柏崎刈羽原子力発電所は、確認不能な強度低下を起こしている恐れがあります。日本の原発のなかでも最も劣悪な地盤の上であり、近くで大地震の再発が否定できないことから、閉鎖・縮小も視野に入れた万全の調査・検討が求められます。

シンポジウムでは、柏崎刈羽を含む原発の閉鎖・縮小を考えなければならない科学的根拠を示し、破綻に追い込まれている自治体財政、崩壊に瀕している地域経済の問題点と解決策、原発依存から脱却して地域を再生するために必要な中央・地方の政策などに関する講演をもとに、討論を通じて打開の道を探ります。

## 講演

石橋 克彦 (神戸大学名誉教授／地震学)

保母 武彦 (島根大学名誉教授／財政学・地域経済論)

清水 修二 (福島大学理事・副学長／財政学・地方財政論)

## 現地報告＋討論

コーディネーター

塩崎 賢明 (神戸大学大学院教授)

●2008年7月13日(日)午後1時～5時

●神戸市医師会館 市民ホール

〒650-0016 神戸市中央区橘通 4-1-20 TEL078-351-1410

JR神戸駅北西徒歩10分／高速神戸駅北西徒歩5分

地図=<http://www.kobe-med.or.jp/about/map.html>

参加費：1000円(学生500円。その他事情により割引可)



主催：震災がつなぐ全国ネットワーク／日本科学者会議兵庫支部

被災地NGO協働センター／兵庫県自治体問題研究所／兵庫県震災復興研究センター

協賛：柏崎刈羽原発の閉鎖を訴える科学者・技術者の会／原子力資料情報室／さよならウラン連絡会／ストップ・ザ・もんじゅ／浜岡原発を考える静岡ネットワーク／若狭連帯行動ネットワーク

事務局：兵庫県震災復興研究センター <http://www.shinsaiken.jp/>

神戸市中央区中町通3-1-16 サンビル201号(〒650-0027)

TEL:078-371-4593 携帯:090-5658-5242 FAX:078-371-5985

メール [td02-hrq@kh.rim.or.jp](mailto:td02-hrq@kh.rim.or.jp)